

---

# 寂しさ永遠

+悠+

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

寂しさ永遠

### 【Zコード】

N4409D

### 【作者名】

+ 悠 +

### 【あらすじ】

神様にまでお願いしたいこと…それは「いままで覚えた感情を捨てること」でも、忘れることに関して代償を払う…だから「大切な人」を代償にしたんだ…

(前書き)

これは作詞作曲として作ったものですが、  
中学生という立場であまり上手く行きません。  
特に作曲には時間がすごくかかります…

本当は文章にも慣れていません…

ですがやっぱり書いてみたかったので書きました。  
変な文章だと思いますがどうぞ読んでみてください。

神様お願い！  
一生のお願い！

今まで以上にない  
この感情を忘れさせて…

どうか 神様…

あの大切な人を忘れさせて…

もう後悔はたくさんしたよ…

あの人のことで

後悔は数えきれない程したんだよ？

もう十分でしょ？

これ以上傷つけないでほしいな…

I forgets that it was favorite.

どうか 神様…

あの大切な人を忘れさせて…

これ以上のつらい思いは  
うんざりなんだよ

諦めたいんだよ…

本当に

今回は本気なんだよ！

わかる?  
この気持ち

大好きだった君のことを

諦めるなんて

無理だと思つてた。

でもね

諦めないと

涙が止まらないの…

今まで以上に無い

この想いだからこそ

諦めるのがつらいよ…。

だけど今はそんなことは無い  
感情を捨てて  
ただの人形として  
生きていくと決めたんだ…

だからこそ神様は  
お願いを聞き入れてくれた

でも、神様にお願いするのなら  
何かを犠牲にしなくちゃいけない  
だから犠牲にしたよ…

君の事を  
ごめんね

いまだもにこんなに…  
わかるよね…

ココから先は言わない

ありがとう ありがとう  
最初で最後でつらい思いといい想い  
両方経験できて幸せ者だね

きっと君に言う

最後の言葉は「ありがとう」  
直接言えないと思いつ

だからこそ

神様にお願いした。

「大切だったあの人のことを  
忘れさせて」と…

(後書き)

今回は読んでいただきありがとうございました。  
本文の意味が分からなかつたところがあつたと思います。  
それなのに読んでいただき感謝しています。  
もしよければ、自分が書いてる他の詩や小説も読んでみてください。  
本当にありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4409d/>

---

寂しさ永遠

2010年12月19日04時37分発行